

カレイド・トーンのきらめき



ハーモニアス室内管弦楽団 10周年記念定期演奏会

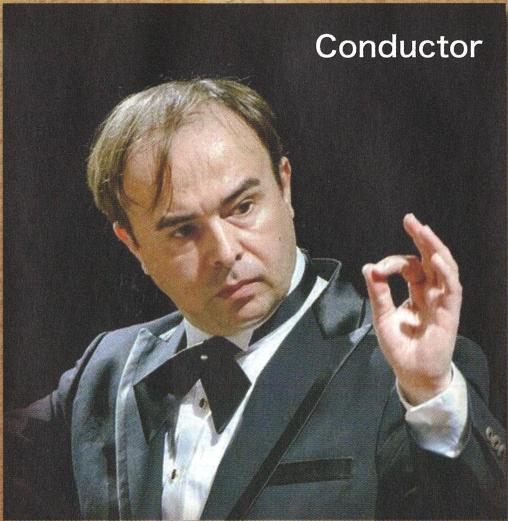
Flute soloist



Ionut Bogdan Stefanescu

イオン・ボグダン・ステファネスク
Bucharest Philharmonic Orchestra
Solo Flute

Conductor



Ciprian Marinescu

チプリアン・マリネスク

Violin soloist
and
Concertmaster



Bogdan Zvoristeanu

ボグダン・ズヴォリストアヌ
Suisse Romande Orchestra
Concertmaster

Program

A.ヴィヴァルディ：ピッコロ協奏曲 ハ長調 RV.443

S.メルカダンテ：ロシア風ロンド（フルート協奏曲）

M.ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲 第1番 ト短調

A.ドヴォルザーク：交響曲 第8番 ト長調 Op.88

*当日プログラムが変更になる場合がございます。ご了承ください。

2018.12月8日(土) 14:00開演(13:30開場)

川西市 みつなかホール

〒666-0015 川西市小花2丁目7番2号 ☎072-740-1117
(阪急「川西能勢口」駅 東出口より徒歩6分)

入場料:4,000円 (全席自由)

■チケット・お問い合わせ

チプリアン・マリネスク ☎ 090-6663-4248

Coffee Canon

☎ (0797) 81-3027

宝塚市栄町2丁目1-1(ソリオ1・1F)

LINE



Ciprian.ongaku

Coffee



Canon

チブリアン・マリネスク

Ciprian Marinescu (指揮)

ルーマニアのブルガレスト生まれ。ジョルジュ・エネスク音楽院にてヴァイオリンを学び、カルメン・ルンチェアヌ教授に師事するとともに、名手シテファン・ゲオルギウにソリストとしての薫陶を受ける。音楽院在学中に演奏会デビュー、続いて、ソリストとしてのキャリアをコンサート・ツアーや各種受賞によって本格的に開始。

その後チブリアン・ポルムベスク音楽院(現ブルガレスト国立音楽大学)において研鑽を積む一方、学生時代よりアルモニア弦楽四重奏団のメンバーとして活躍する。1998年来日、大阪交響楽団のメンバーとなる。

またジョージア(グルジア)出身の3名の演奏家とともにトビリシ弦楽四重奏団を創立、日本全国で演奏活動を続けている。

さらに大阪に本拠をおくハーモニアス室内管弦楽団の音楽監督をつとめ、同楽団を率いて2013年のブルガレストにおけるジョルジュ・エネスク国際フェスティバルにも参加。

2010年からは指揮者としての活動も開始、ルーマニア放送室内管弦楽団、オラデア・フィルハーモニー管弦楽団、シビウ・フィルハーモニー管弦楽団、ヤシ・フィルハーモニー管弦楽団(いずれもルーマニア)、ハーモニアス室内管弦楽団(日本)、トビリシ交響楽団(ジョージア)などをたびたび指揮している。

ヨーロッパと日本での演奏活動は広く批評家及び一般聴衆から高い評価を受けており、このような演奏経験に加え、教育者の両親を持つ彼はヴァイオリン教師としても高い人気を誇り、日本の才能ある若手音楽家の育成にあたっている。

ソリスト

イオン・ボクダン・ステファネスク

Ionut Bogdan Stefanescu (フルート)

ルーマニア生まれ。14歳でソリストとしてデビュー後、イリノイ大学大学院でAlexander Murrayに学ぶ。

また、Alain Marion, Wolfgang Schulz, Pierre Yves Artaud, James Galwayに師事。

現在、ジョルジュ・エネスク・フィルハーモニー首席フルート奏者。

ルーマニア国内以外でも、イギリス、フランス、スペイン、チエコ、ドイツ、米国など世界各地での幅広い演奏活動を行っており、また数多くのテレビ出演、CD録音などを手がけている。

ボグダン・ズヴォリステアヌ

Bogdan Zvoristeanu (ヴァイオリン)

ルーマニア生まれ。ブルガレスト音楽アカデミー、国際メニューイン音楽アカデミー(スイス)にて研鑽を積む。

ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリン・コンクール(スイス)、ジョルジュ・エネスク国際コンクール(ルーマニア)、レオポルト・モーツアルト国際ヴァイオリン・コンクール(ドイツ)、ジュネーヴ国際音楽コンクール(スイス)など数々の国際コンクールにて入賞。2002年よりスイス・ロマンド管弦楽団のコンサートマスター。

また、室内合奏団Tharice Virtuosiを創立し、精力的な活動を行っている。使用楽器はTharice Foundationより貸与されているニコラ・ガリアーノ(1761)。

出演メンバー (*首席奏者)

Concertmaster

ボグダン・ズヴォリステアヌ

Flute

知久 翔* / 梶原 一紘

1st Violin

谷本 華子
ギオルギ・ババゼ / 赤穂 夫美
井上 隆平 / 中村 仁美
坂 茉莉江 / 平松 雅子
清水 友唯

ほか

Oboe

岡山 理絵* / 東口 佐和子

2nd Violin

釋 伸司* / 萩原 合歓
木須 すみれ / 竹内 麻理子
原田 潤一 / 川端 直子
矢木 紀子 / ブリュ・ツイ アガタ

Viola

ザザ・ゴグア* / 松田 美奈子
坪井 一宏 / 横井 和美
土井 茉莉 / 西村 尚美

Cello

林 裕* / 山口 真由美
大西 泰徳 / 細谷 公三香
夏秋 彩

Contrabass

新 眞二* / 関 一平
ポール・ウェール / 佐久間 亨真

Trumpet

西谷 良彦* / 立石 史樹

Trombone

岡村 哲朗* / 宮下 悠
織田 貴浩

Tuba

澤村 隼*

Timpani

中村 拓美*

ハーモニアス室内管弦楽団

Harmonious Chamber Orchestra

特定非営利活動法人 国際ヒューマニティ音楽協会の中核をなすオーケストラ。

関西における優れた若手演奏家の支援を目的として、コンサートマスターにルーマニア出身のチブリアン・マリネスクを招請し、第一線で活躍の演奏者が集う室内管弦楽団として設立。翌年2009年9月「いずみホール」において「第1回ハーモニアス室内管弦楽定期演奏会」にて鮮烈なデビューを飾った。

また、2013年には、ジョルジュ・エネスク国際フェスティバル(ルーマニア)にて招待演奏(日本初)。

現在までに、いずみホールにて「ハーモニアス室内管弦楽定期演奏会」を行い、関西の音楽ファンから、その鮮烈で清新なハーモニーを例えて、万華鏡のようなカラフルな音色と言う意味で「カレイド・トーンのきらめき」と評され、欧米の一流オーケストラに伍する、世界トップレベルの室内管弦楽団として注目を集めている。



特定非営利活動法人 国際ヒューマニティ音楽協会

Global Music of Humanity in Japan : GMH <http://gmh-jp.org>



Harmonious Chamber Orchestra